

## 平成23年度第3回小学生・中学生まちづくり委員会 開催結果

今回の委員会では、以下の活動を行いました。

- ①ペットボトル風車や手回し発電による発電実験
- ②町内施設見学（ニセコ高校地中熱利用農業ハウス、リニューアル間近の町民センター、開局間近のFMラジオ局）
- ③チーズづくり体験

### ○ペットボトル風車や手回し発電による発電実験

委員のみなさんでもちよったペットボトルから風車を作製しました。

委員のみなさんは、「羽根の枚数は多いほうがいいのか」、「羽根の形は大きいほうがいいのか」など、それぞれ工夫しながら自分なりの風車を作りました。作った風車は小さなモーターとLEDランプに取り付けられ、風の力で発電しLEDが灯るか実験しました。

また、手回し発電機を力いっぱい回して、今度は逆に、電気から作った風車を回す実験も行い、電気を作る大変さと難しさを学びました。



扇風機の風を使ってうまく羽根が回るか実験

### ○町内施設見学

#### ニセコ高校地中熱利用農業ハウス

地中の熱を使ったエコで地球にやさしい暖房により、ハウスの中や土を暖める、真冬に野菜を作る実験をしていたニセコ高校の農業ハウスを見学しました。

このハウスの実験では、暖房費が1/3以下になったほか、夏と変わらない期間で野菜が育ったことを聞きました。





このハウスは、ビニールが2重になっていて、間に空気の層ができることで、冬でもハウス内が冷えにくくなっています



ハウス内には、こまつ菜やほうれん草などが作られていて、委員のみなさんは、ちょっとつまんで味見もさせてもらいました。

### 町民センター

4月1日にリニューアルオープンする町民センターを見学しました。

この町民センターでも地中の熱を利用しているほか、屋上には太陽の動きに合わせて向きを変えることで効率よく発電する太陽光パネルも設置されていることを学びました。





町民センターの外から太陽光パネル  
を見ることができます



### ラジオニセコ FM 放送局

3月31日に放送を予定しているラジオニセコの放送局を見学しました。

この放送局にも地中熱が利用されています。

これから、この放送局から町の情報が放送され、地震などのときは、非難情報などもラジオで聞くことのできるようになると教わりました。



## ○チーズづくり体験（ニセコフロマージュ）

ものづくり体験として、ニセコでこだわりのチーズづくりをしている、ニセコフロマージュの関規明さんをお願いし、チーズづくり体験をしました。

今回作ったチーズは、ストロングチーズというたてにさけるチーズです。

関さんから、チーズづくりに使う機会や手順などを教わったのち、チーズづくりに挑戦。暖めたチーズの原料を縦に伸ばし、何度も折り曲げて重ねることで、たてにさけるチーズとなることを教わりながら作業をしました。





チーズを塩水につけ味付けしている間、チーズ職人の関さんにインタビューを行い、ニセコでチーズづくりを始めた理由やこだわり、目標などについて話を聞きました。

関さんからは、「おいしい牛乳を作る酪農家がいるからニセコでチーズづくりを始めたこと」、「材料の牛乳はすべてニセコのものを使っていること」、「自分が好きなチーズを作ることが、おいしいチーズづくりのコツであること」など、丁寧にお話をしてもらいました。また、最後に「コンテストで日本一のチーズに選ばれること」が今の関さんの目標であることを聞きました。

今回のチーズづくり体験で、ニセコにこだわりの職人がおいしいチーズを作っていること、そのチーズの原料はおいしいニセコの牛乳であること、チーズづくりの難しさと同時に楽しさも知ることができました。関さん、ありがとうございました。

体験終了後、「ものづくり」をテーマに今年1年活動してきたことを振り返り、活動の感想と「みらいのニセコへ向け、町や町長に伝えたいこと」をまとめ、町に提出しました。